

## 2020年度 SUNBOR SCHOLARSHIP (奨学生) 募集について

(2019年10月30日)

以下の要領で、2020年度の SUNBOR SCHOLARSHIP (奨学生) を募集します。

当財団は、「分子を中心に据えた生命現象のメカニズムの解明」を目指して研究活動に取り組んでいます。その活動に加えて、「有機化学、生化学、構造生物学、分子生物学等を基盤に、学際的視野のもとに生命科学の研究を遂行する大学院研究科における学びを支援し、将来、大学、研究機関等のアカデミアにおける研究職・教育職を志す人材を育成する」ことを目的として、大学院生に SUNBOR SCHOLARSHIP 奨学金を支給しています。国内の大学院における理学、農学、工学、薬学、ならびに医学などの研究科を対象とします。ただし、臨床医学ならびに臨床薬学等、疾病の診断・治療や新薬の開発などを目的とする分野を除きます。

対象者：上記に類する研究科専攻に所属し、以下の条件に合致する大学院生を対象とします。

2020年春期に博士後期課程（博士課程）に進学希望もしくは在学中の大学院生。2020年秋期に博士後期課程（博士課程）進学を希望する者を含みます。

同一の研究室に所属する大学院生の採用は1名とし、かつ同一の研究室在籍者の連続的な採用は行いません。複数の応募があった場合、受け付けないので、応募にあたって研究室内での調整をお願いします。最近の奨学生の所属する研究科専攻をホームページトップボックス欄に掲示しているので参照してください。

奨学金：2020年4月より、返済を要しない奨学金（月額60千円）を支給します。

支給期間：2020年4月1日付の学年に応じて、春期、秋期入学とも、2020年4月から2023年3月まで、返済を要しない奨学金（月額60千円）を最長3年間支給します。自己都合ないし大学院の個別の制度などによる支給期間の延長を認めません。（例、春期入学の場合。2020.4.1付D1：3年間、D2：2年間、D3：1年間。秋期入学の場合。2020.4.1付M2：3年間、D1：2年間、D2：1年間）。なお、薬学研究科のように4年制の博士課程においても最長3年の支給期間とします。

採用人数：7名程度

応募要領：エントリーシートのwordファイル(SCHOLAR2020entry.docx)の例にならって記入し、研究奨励助成事業選考委員会事務局 担当：部長 南方宏之 (e-mail: jyosei\_sunbor.or.jp) (スペースに@を入れて下さい) 宛に添付してメールしてください。メールの件名は、必ず「SCHOLAR2020\_氏名」とし、書類ファイル名は、「SCHOLAR2020\_氏名.docx」としてください。なお、教授等の指導教員の推薦状が得られることを前提としますので、応募にあたっては必ず指導教員と相談してください。

**締切り：2019年12月27日(金) 17:00 (JST) まで(厳守)**

一次選考結果：応募者本人および教授等の指導教員にメールにて通知します(1月中旬ごろ)。二次選考対象者および指導教員には、二次選考の要領を通知し、推薦状書式および自己紹介書書式を同時に送付します。なお、二次選考書類の締切りを2月下旬、結果の通知を3月下旬と予定しています。

選考結果の開示等について：採用と奨学金支給の決定を本人および指導教員に通知するとともに、財団ホームページに、個人名を除き、所属と学年を掲示します。財団の内部資料とするため、支給終了後の進路について問い合わせることがあるので協力をお願いします。

他の奨学金等との重複について：支給期間中、学振DC等、他の奨学金を受けることを禁じている制度に採用された場合、辞退していただきますが、特に重複を禁じていない他の奨学金の場合はこの限りではありません。

スタートアップ制度について：当財団には、学振DCに採用された奨学生が、大学院終了後、大学、公的研究機関等のアカデミックポジションに就いた場合、辞退した奨学金の合計を上限にスタートアップ資金として給付する制度があります。応募要領等の詳細については別途該当者にお知らせします。

締切り等スケジュール(予定)：

一次選考募集締切り：2019年12月27日(金) 17:00 (JST) まで

選考委員会(一次選考)：2020年1月上旬

一次選考結果および二次選考通知：2020年1月中旬

二次選考募集締切り：2020年2月下旬

選考委員会(二次選考)：2020年3月下旬

選考結果通知：2020年3月下旬

奨学金支給開始：2020年4月上旬

応募にあたって不明な点があれば、担当の南方(上記アドレス、電話：070-2288-1370 直通)まで問い合わせてください。

以上

## 2020年度 SUNBOR SCHOLARSHIP(奨学生)エントリーシート

氏名	フリガナ	年齢*1	大学院	研究科	専攻
学年*2	応募者 e-mail*3	指導教員の所属・職・氏名*4		指導教員 e-mail	
<b>研究の概要その他*5(全体で 500 字以内にまとめること。図の使用不可) (less than 1,000 characters. No figures allowed)</b> 1.課題の背景、2.問題点の抽出と解決の方策、3.現状の成果、4.10年後の理想の研究者像の各項目に分けて、簡潔かつ明瞭に記述してください。					

**\* 注意事項**

- \*1: 2020年4月1日付の年齢を記入してください。
- \*2: 2020年4月1日付の学年を記入してください。博士後期課程(博士課程)は D1, D2, D3、秋期入学者は M2 秋期、D1 秋期等としてください。
- \*3: 携帯電話メールアドレスは不可とします。
- \*4: エントリーについて、あらかじめ指導教員と相談のうえ、了解を得てください。二次選考時に指導教員に推薦状を依頼します。
- \*5: それぞれの項目名を記載する必要はありません。番号に続けて内容を記述してください。

なお、本エントリーシートに記入された情報は、本 SCHOLARSHIP 選考の目的のみに使用し、選考の終了後には責任をもって当方で破棄します。

(例にならって記入してください。)

氏名	フリガナ	年齢*1	大学院	研究科	専攻
生有太郎	セイユウタロウ	25	〇〇大学	理学	生命化学
学年*2	応募者 e-mail*3	指導教員の所属・職・氏名*4		指導教員 e-mail	
D1	seiyu@aaa-u.ac.jp	〇〇大学教授・精華台次郎		seikadai@aaa-u.ac.jp	
研究の概要その他*5(全体で 500 字以内にまとめること。図の使用不可) (less than 1,000 characters. No figures allowed.) 1.課題の背景、2.問題点の抽出と解決の方策、3.現状の成果、4.10年後の理想の研究者像の各項目に分けて、簡潔かつ明瞭に記述してください。					
1.					
2.					
3.					
4.					

**\* 注意事項**

\*1: 2020年4月1日付の年齢を記入してください。

\*2: 2020年4月1日付の学年を記入してください。博士後期課程(博士課程)はD1, D2, D3、秋期入学者はM2秋期、D1秋期等としてください。

\*3: 携帯電話メールアドレスは不可とします。

\*4: エントリーについて、あらかじめ指導教員と相談のうえ、了解を得てください。二次選考時に指導教員に推薦状を依頼します。

\*5: それぞれの項目名を記載する必要はありません。番号に続けて内容を記述してください。

なお、本エントリーシートに記入された情報は、本 SCHOLARSHIP 選考の目的のみに使用し、選考の終了後には責任をもって当方で破棄します。